

「つながり、みんなで育もう」

沖縄こどもの未来県民会議

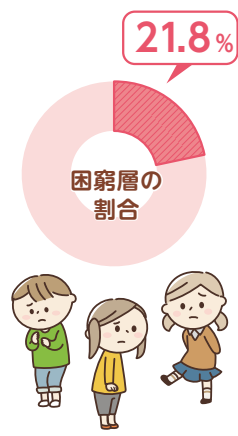
沖縄県の現状

(令和6年度こども調査より)

県が令和6年度に実施した「沖縄こども調査」において、困窮層の割合は21・8%で、2015年の29・9%からは改善しているもののいまだ高い割合にあります。

医療費助成や就学援助などの支援が功を奏した分野もある一方で、近年の物価高騰に伴う生活苦は厳しさを増しています。中学2年のこどもがいる困窮世帯では、日常的な食料品が買えなかった経験があったという世帯が実に過半数に達していました。

また、ひとり親世帯における困窮層の割合は増加しており、依然として厳しい状況にあります。



沖縄こどもの未来県民会議 について

沖縄こどもの未来県民会議は、社会の一番の宝であるこどもたちの将来がその生まれ育った環境によって左右されることなく、夢や希望をもって成長していける社会の実現を目指して設立された団体です。県や経済団体、教育関係団体をはじめとして沖縄県内各界から115団体で構成されており、こどもの貧困解消に向けて、様々な取り組みを行ってまいります。今回はその取り組みについてご紹介いたします。



沖縄こどもの未来県民会議 では何をやっているの？

■大学等進学サポート事業

沖縄から県外の大学など、または県内離島から本島大学などへの進学を希望する低所得世帯の高校生を対象に、受験や進学に必要な渡航費用(県外:上限10万円、本島:上限5万円)を助成しています。

対象者 児童扶養手当受給世帯、住民税所得割非課税世帯のいずれかに該当し、大学や専門学校への進学意欲がある高校3年生

- 給付内容**
- (1) 交通費(航空賃、船賃、新幹線代、1乗車1,000円以上の電車・バス賃)
 - (2) 宿泊費
 - (3) 旅行雑費(上限1,000円/日)
- 応募期間(予定)**
令和7年8月18日～10月6日
- 応募方法** 申請者が直接お申込みください。
- 詳細** 8月中旬に、県民会議ホームページに掲載予定です。

感謝の声

以前、ボランティア部の活動として県民会議の募金活動に参加したことがあります。その時いただいた募金がこうして渡航費支援などに使われていることを知り、たくさんの方々が私たちの未来を応援してくださっていると感じました。支援してくださり、ありがとうございます。

大学卒業後は沖縄に戻って、高校の教師となり、所得や家庭環境によって勉強することができないこどもが少なくなるような社会にしたいと思っています。今度は自分が誰かを支えられるような存在となれるよう頑張ります。

母は自分の行きたいところにいけばいいと言ってくれたものの、4人兄弟のため、どうしても親に申し訳ない気持ちでいっぱいでした。この事業で支援を受けられることになってから、家族に後ろめたい気持ちを感じることなく受験に集中することができました。

こどもに寄り添う給付型奨学金

児童養護施設を退所する方や里親の委託解除となる方で大学などへ進学する方を対象に、返済不用の奨学金を給付しています。

対象者 児童養護施設を退所した者、里親またはファミリーホームへの委託解除となる者で、大学または専門学校などに進学を希望する者。

給付内容

- (1) 進学先の入学金、在学期間中の授業料
 - (2) 教材費など(年10万円)
- 応募期間(予定)**
令和7年8月18日～9月30日

応募方法 所属する児童養護施設や里親保護者などを通してご応募ください。

詳細 8月中旬に、県民会議ホームページに掲載予定です。

食支援連携事業

(おきなわこども未来ランチサポート)

企業から提供を受けた食品を、日本郵便の配送網を活用し、こどもの居場所などへ届けています。

こどもの居場所での食事や食支援の活動は、困窮家庭の支えになっています。

夏休みのような給食がない長期休暇の時期は食に困る家庭がさらに増えると思込まれます。

食品を提供いただける企業のみならず、どうぞご支援よろしくお願いいたします。

「お問い合わせ」
おきなわこども未来ランチサポート事務局
☎098-943-3585

こども未来応援助成事業 令和7年度採択事業(8事業) A

- ① 美ら海ユースクリニック「子ども・若者の身体・性・心の悩みに対する相談・支援事業」
- ② (特非) 那覇山城塾「貧困を抱えた子供達の未来を開く学習支援・生活支援」
- ③ (特非) StarCrafters「子ども達の自己肯定感を育む先進的教育機会の提供事業」
- ④ おしごとフェス実行委員「みらいデビューおしごとフェス」
- ⑤ (一社) FUTURE Sports & Culture Academy「つながる・ひろく・そだつプロジェクト」
- ⑥ Co-, fellowship volunteer「ご飯・野菜を食べようプロジェクト」
- ⑦ (公社) 沖縄県工業連合会「学校と産業界の交流事業」
- ⑧ (一社) しんぐるまざあず・ふぉーらむ沖縄「ひとり親へのメンタルサポート支援事業」

各種イベント活動

令和6年度実績 B

RBC iラジオまるごと一日放送

県民会議やこどもの居場所などの支援団体の活動を発信し、こどもたちの未来を県民一丸となって応援する機運の醸成に取り組みました。



講演会の共催

グッジョブセンターとの共催で、反貧困学習を通して就職率向上および貧困の連鎖解消に取り組む西成高校についての講演会を行いました。



募金・パネル活動

8月の沖縄空手フェスティバルにて沖縄尚学高校の生徒と、10月の産業まつりにて興南高校の生徒と募金活動や展示ブースの設置を通して、各種活動の周知を行いました。



こども未来応援助成事業

こどもの貧困解消に向けた県民運動を推進するため、困窮家庭の支援に取り組む企業やNPO法人などに助成しています。 A

各種イベント活動(普及啓発・広報)

沖縄こどもの未来県民会議では、こどもの貧困についての理解を深めるために、広く県民を対象としたイベントや支援団体向けの講演会などの開催に取り組んでいます。

また、県民会議の継続的な活動に向けて街頭募金などの寄付金の募集に取り組んでいます。 B

あなたの応援を お待ちしております！

沖縄こどもの未来県民会議では寄付を募集しています。希望に応じて、寄付贈呈式も実施しています。企業および個人のサポーターについても募集中です。詳細は沖縄こどもの未来県民会議ホームページをご覧ください。

皆様からの多大なるご支援によって、こどもたちが自分の将来に向かってチャレンジすることができるようになります。こどもたちの明るい未来のために、引き続きご支援をよろしく願います。

問い合わせ こども家庭課 電話：098-866-2174